



**JJA
JEWELLERY
DESIGN
AWARDS
2006**

CONTENTS

ご挨拶	2
審査員講評	4
審査員一覧	6
グランプリ・経済産業大臣賞	7
厚生労働大臣賞	8
東京都知事賞	9
日本ジュエリー協会会長賞	9
第1部門 プラチナ・ギルド・インターナショナル賞	10
DTC賞	10
日本真珠振興会会長賞	11
優秀賞	10
佳作	12
技術賞	14
入選	14
第2部門 日本ジュウリーデザイナー協会会長賞	17
優秀賞	17
佳作	19
技術賞	21
入選	21
第3部門 優秀賞	28
技術賞	28
佳作	29
入選	30
第4部門 新人大賞	32
新人優秀賞	33
入選	35

日本のジュエリーの最高峰を求めて JJAジュエリーデザインアワード2006

“JJAジュエリーデザインアワード2006”は、独創的で先進的な優れたジュエリーを公募し、入賞・入選作品を国の内外に向けて発信する場です。

真に美しい作品は、国を超え、人々の心に共感と感動を呼び起こします。ジュエリーの歴史こそ浅いわが国ですが、固有の美しい文化と伝統を背景に、未来を見つめた新しいジュエリーを求め、提案し続けて行かなければなりません。

“JJAジュエリーデザインアワード2006”はそのカテゴリーを、装うシチュエーションによって分類したところに特徴があります。

デザインの開発が、ものとしての美しさや完成度に留まらず、人が装うために必要な感性や機能を満足させるものであるかを問い直しています。

晴れの日や華やかな場における、豪華で格調高い装いや、ファッションブルな装いに相応しいジュエリーを第1部門“パーティーシーン”のジュエリーとし、オフィスやフレンドリーな席での自己表現、何気ない装いのさりげないアピールなど、日常使いのできるジュエリーを第2部門“カジュアルシーン”のジュエリーと位置づけました。又近年、ジュエリー周辺小物として重要な位置を占め、新しい提案が強く要望されている第3部門“クラフト&ギフト”も内容が一新されました。

新人や学生を対象とする第4部門“フレッシュゾーン”では、取えて素材をフリーにして、より自由な発想、新しい可能性への挑戦、意欲的な提案を若い世代に期待しています。

“JJAジュエリーデザインアワード2006”は日本のジュエリー文化の高揚を目的に、世界に発信できる日本のジュエリーの最高峰を求め続けます。



**JJA
JEWELLERY
DESIGN
AWARDS
2006**

ご挨拶



社団法人 日本ジュエリー協会
会長

桑山 征洋

Kuwayama Yukihiko

社団法人日本ジュエリー協会（英文略称：JJA）では、“日本最高峰のジュエリーデザインコンテスト”を目指して、毎年「JJAジュエリーデザインアワード」を開催しておりますが、このたび、2006年度のグランプリ作品をはじめ、各入賞作品が選定され「ジュエリーデザインアワード2006」作品集として、皆様にお届けすることができますことを大変光栄に存じます。

JJA主催の「ジュエリーデザインアワード」は、日本のジュエリー産業の発展とジュエリー文化の向上のための啓蒙事業の一環ですが、併せて、応募者、デザイナー、製作者がジュエリーの可能性と創造性を最大限に発揮して、独創的かつ先進的なジュエリーを国内外に向けて発信する場でもあります。1989年に「ジュエリーコンテスト」として開催して以来、15年間、隔年開催してまいりましたが、2004年から対象部門、応募資格、開催年などを発展的に見直し、海外にも誇れる格調と権威あるコンテストにするため、名称も「ジュエリーデザインアワード」と改めました。

そのため、ジュエリー産業の将来を担う、新しい感性や才能を秘めた若い人たち、そしてジュエリーのデザインに携わる多くの方々に参加していただき、独創的で先進的な作品を出品してもらうことを願い、期待しているものでございます。

今回は、名称を改めて3回目となりますが、いずれも優秀つけ難い、大変素晴らしい作品が数多く寄せられました。私共が期待し、目指している日本最高峰のジュエリーコン

テストの理念が、応募いただいた皆様の資質や、作品などに着実に表れてきたと感じられます。その中から、審査員の厳正な審査により入賞作品が選定されました。

この作品集には、全応募作品648点の中から、最優秀賞のグランプリをはじめ各部門賞に輝いた受賞作品をご紹介します。皆様には、デザインの美しさや技術の巧みさだけでなく、着想や独創性、また、今のファッション感覚と比較しながら、ご覧いただければ幸いです。

「ジュエリーデザインアワード」は、今後もさらに回を重ね、日本のジュエリーの素晴らしさを、世界に発信する事業として、今後さらに大きな成果をつくり上げてくれるものと信じております。

ジュエリー愛好家の皆様をはじめ、関係省庁、関係団体、報道関係の皆様には、ぜひ今後ともご支援、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。



社団法人日本ジュエリー協会
ジュエリープロモーション実行委員会
実行委員長

氏家 和彦
Ujii Kazuhiko

世界に発信する、JJAのジュエリーデザインアワードを、
本年も開催することができました。

第1部門は、パーティーシーンとして、主としてセットと
して用いられるものとししました。

第2部門は、日常生活やちょっとしたお出かけシーンの作
品を求めました。

第3部門には、クラフト&ギフトと題し、その中に男の小
物のテーマを設けました。

第4部門は、新人の発掘、育成を兼ねて、フリーマテリア
ルの自由闊達なデザインを募集しました。

これらのシーンに対し、私たちが意図した以上に、格調あ
る日本のジュエリー作品が多数応募されました。

また、審査員には従来のジュエリー関係に加え、感性を研
ぎ澄ました各界の第一人者に登壇していただき、厳正な審査
をいただきました。

多数の応募の作品の中から、各シーンに日本を代表するジ
ュエリー作品が選考され、皆様にご紹介することができ、ま
た世界に発信されていくことを、大変嬉しくまた名誉に思い
ます。

これらの日本のジュエリーが、単に飾るだけのものでなく、
日常のまたそのシーンにふさわしく、着ける人の人格までも
高めることができることを希望いたします。

今後とも、各位のご支援、ご協力をたまわり、次回もより
高いジュエリーデザインアワードに多数の応募をいただきま
すことを願って、ご挨拶と致します。

応募数・作品数

・プロフェッショナルゾーン

第1部門	パーティーシーン	41応募	88作品
第2部門	カジュアルシーン	106応募	173作品
第3部門	クラフト&ギフト	30応募	36作品

・フレッシュゾーン

第4部門	フリーマテリアル (新人部門)	306応募	351作品
------	-----------------	-------	-------

計483応募 648作品

入賞・入選作品

101作品

審査員講評



審査委員長

東京芸術大学 工芸科彫金教授

飯野 一郎

Iino Ichiro

今年はどんな作品が見られるか、第3部門は充実してきたか等、期待して会場に向かいました。応募総数は昨年よりも多く、第4部門も加えた事で特色ある展覧となってました。

今までと違う所は第1部門が減り、それ以上に第2部門が増えたという事です。大切なジュエリーを常に身につけていたい、というニーズの反映だと思います。第4部門は初めての審査でしたが、独創性や変化に富み、可能性を感じさせる作品群でした。新人賞のリングは、素材・技法を充分生かし新鮮な表情を見せていました。第3部門は期待していたせいかちょっとがっかりしましたが、今後もっと積極的に取り組んでほしい分野だと思います。

上位2点はたまたま「和」をテーマにした作品が選ばれました。困難、且つ高度なテクニックを要する仕事ですがそれを感じさせず、全てにおいて優れていました。さらに「和」を表現するには余分な要素は徹底的に排除するという考え方もありますので、ちょっと冒険ですが是非チャレンジしてみてください。

現在、最先端技術の導入も盛んで、それらを使いこなしています。一方では脈々と受け継がれている独自の伝統技法もあります。自信を持って世界に発信出来るジュエリーの確立を目指し頑張りましょう。



第4部門

デザイン画審査委員長

社団法人

日本ジュエリーデザイナー協会
会長

三木 稔

Miki Minoru

多くの作品が集まるコンテストからは今の時代を反映した特色のようなものを見ることができですが、今回、和がテーマのものがいくつか上位入賞したことに大変興味深いものを感じました。

第4部門のフレッシュゾーンでは、デザイン画の段階から提案性の強い作品が多数あり、実作を拝見するのを楽しみにしておりました。完成度の高いものが数多くある中で、新人大賞のガラスと金属で作った大胆なリングは、吹きガラスにシルバーを付着させた有機的なフォルムが印象的かつ新鮮で今後の展開を楽しみにさせる作品でした。また“指輪リラックス”というコンセプトを持ったキノコや胞子をモチーフとしたリングからは確かに癒しを感じられ、燃えた和紙の美しさを活かしたボディークセサリーや、カット石を閉じ込めたリングなどの作品群に大変好感を持ちました。

(社)日本ジュエリーデザイナー協会会長賞には「Light and shade」と題したブローチを選出させていただきました。白と黒、光と影と対比が強調され、大都会をモチーフにしたダイナミックなデザインでした。

若い人の感性にはいつも新鮮な驚きがあります。フレッシュゾーンに応募する若い人たちの今後の活躍を楽しみにしています。その時代の感覚を大切に、そして身につけて美しいジュエリーデザインをより一層心がけていっていただきたいと願っています。



陶芸家

東北芸術工科大学名誉教授

會田 雄亮

Aida Yusuke

初めて審査に参加させて頂き好感を持てたのは、応募作品全部が、実際に身に付けてどう映るかを大切に考えている事であった。

最も、これらはこのコンペのコンセプトでもあるのだろうが、とかくジュエリーデザイナーの作品展では、小さな芸術品を創ろうとする意識が先行し、身を飾る楽しみから遊離した違和感のようなものを常に感じて来たものであった。

グランプリの作品は確かな技術の裏づけもあり、少々オーソドックスではあるが、身に付けた華やかさも想像出来、好感の持てる作品であった。

全体を通して印象的であったのは学生作品の新鮮さであろう。一般公募と異なり、技術的な不安はあるとしても、新鮮なアイデアは、楽しそうだから身に付けてみようと思わせる魅力にあふれていたように思えた。

もう一点、もう少し石を使った力作が欲しかったなと感じた。宝石は高価ゆえになかなか使い切れないのだろうが、原石のカットから始め、石に負けず、しかも素晴らしいデザインの作品が見たいものであった。



今田美奈子食卓芸術サロン主宰

今田 美奈子

Imada Minako

初めてジュエリーの審査の体験をさせていただき、夢のように楽しいひとときを過ごさせていただきました。

繊細で精密な高度の技術に感心しました。デザインにはエスプリに富んだ遊び心のあるもの、はっとさせる驚きのアイデアなど、新しい時代性を感じさせる作品も多数ありました。

日本人ならではの繊細な美しさと優美さに溢れ、安定した作品として、うむを言わせなかったのが経済産業大臣賞（グランプリ）を獲得した“桜”のテーマのリングとネックレスの作品でした。

他の入賞作品も含めて総体的にレベルが高く日本のジュエリーデザイナーたちが想像以上の腕前であることを知りました。

けれど、アクセサリーは元来、身につけて楽しむだけでなく、自分を他人に理解させ、信頼してもらう武器でもあり、人格を伝える役割を持っています。そうした社会性を踏まえたTPOに合わせた質やデザインの作品を産み出すことを意識するとき、日本のジュエリーは国外のブランドを乗り越え世界の市場で輝くに違いありません。そうした日も近いことを信じてやみません。



アム・アソシエイツ代表取締役
L'OFFICIEL JAPON 編集兼発行人

高野 育郎

Takano Ikuo

雑誌や映画をプロデュースするという仕事柄、世界の一流ブランドの宝飾品にふれ、パーティーに出かければ、女優やセレブリティの用としての宝飾の美を日常的に垣間見続けてきた。今回、審査員として、応募作品を見る規準も品格を感じさせ、かつ、用の美としてたえられるかが、前提であった。そして、日本発の作家として、インターナショナルでありながら、日本人のアイデンティティを十全に感じさせられるものが、出品されることを願っていた。きしくも、グランプリは、桜をモチーフにした作品が選出されたが、時代の流れをコンテスト自体が見事に反映したものと思う。作品がただ日本的ということではなく、世界が日本の美意識を求めているからだ。今、全世界の消費行動に眼を向けると、ロハスやボボスといったムーブメントを見てとることができるが、日本ブームもまた、大きな潮流となって、フランスやロシア、中国や台湾でおきている。日本のジュエリー界からも、世界が嫉妬する日本のクリエーションを見たいものである。



優秀技能者

丸川 隆英

Marukawa Takatsune

今回で2回目の参加となるコンテスト審査ですが、以前と比べてより独創的で印象深い作品が多かったと感じました。和のテイストがジュエリーの美しさを引き立てている上位入賞作品には新鮮な感銘を受けましたし、スカルモチーフの機構はすばらしくよく考えられていたと思います。

しかし、クラフトの面で言えば、一部の優秀作品をのぞいては、ロウ付け作業や表面仕上げの甘さが目立ちました。残念ながらこれは技能力の問題ではなく、どこまでつくり込まないといけないのか、あまり意識されなかった結果ではないかと思います。

美しいジュエリーとは、デザイン、クラフトともに完成度が高いものです。細部にまでこだわった素晴らしいジュエリーにたくさん触れ、その意識を高めていただきたいと願うと同時に、若い方の感性による日本発ジュエリーの将来に期待いたします。

(委員長以下50音順)

審査員一覧

(五十音順)

■プロフェッショナルゾーン

倉田 雄亮 陶芸家、東北芸術大学名誉教授
飯野 一郎 東京芸術大学 工芸科彫金教授
石川 暢子 ジュエリーデザイナー
今田美奈子 今田美奈子食卓芸術サロン主宰
木下 章 日本真珠小売店協会会長
高野 育郎 L'OFFICIEL JAPON編集兼発行人
丸川 隆英 優秀技能者
三木 稔 (社)日本ジュウリーデザイナー協会会長
山岸 昇司 ジュエリーコーディネーター1級

(特別審査員)

経済産業省 製造局
厚生労働省 職業能力開発局
東京都 産業労働局

(特別賞)

下山 晶子 ダイヤモンドインフォメーションセンター
木下 章 (社)日本真珠振興会
三木 稔 (社)日本ジュウリーデザイナー協会会長
武者 智子 プラチナ・ギルド・インターナショナル(株)

■フレッシュゾーン

今井 政芳 優秀技能者
大場よう子 日本宝飾クラフト学院
影山 公章 ヒコ・みづのジュエリーカレッジ
大工原 睦 文化服装学院
三木 稔 (社)日本ジュウリーデザイナー協会会長
門馬 宏子 学校法人杉野学園 ドレスメーカー学院
横山 裕 ジュエリーデザイナー

グランプリ
Grand Prix Prize
経済産業大臣賞



箕和田元/箕和田幸恵:デザイナー
Minowada Hajime/Minowada Yukie

箕和田元/箕和田幸恵:製作者
ミノワダジュエリークラフト:応募者

テーマは「桜」

桜は多くの人々を楽しませる。そしてはかなく散ってしまう。そのひと時の美しさを身につけて欲しいと思いジュエリーに表現しました。

箕輪田 元

- 1970 東京生まれ
- 1994 法政大学法学部卒業
- 1994 ヒコ・みづのジュエリーカレッジ卒業
- 2003 (株)タカヤジェム退社後独立
- 2005 長谷川淑子ヴィトレマイユアカデミーで七宝を学ぶ

箕輪田 幸恵

- 1973 東京生まれ
- 1994 ヒコ・みづのジュエリーカレッジ卒業
- 1997 (株)タカヤジェム退社後フリーデザイナーとして活動
- 2003 とともにミノワダジュエリークラフトを設立
- 2005 JJA ジュエリーアワード初作品入選



K24・K18 (YG・WG) /D/ (七宝) /セット

厚生労働大臣賞



白井麻衣子:デザイナー
Shirai Maiko

中村守行/小西快頼:製作者

田崎真珠(株):応募者

「心にも あらで うき世に ながらへば」

タイトルである上の句が口から発せられる時、それはジュエリーである下の句、「恋しかるべき夜半の月かな」と共に、あなたを飾る宝石となることでしょう。

小倉百人一首より、三条院。

冬の月の清澄な美しさを巧みに詠みこんだといわれる歌です。

1966 東京生まれ

1992 東京芸術大学大学院修了

1998 第35回ダイヤモンド・インターナショナル賞

1999 第27回インターナショナルパールデザインコンテスト佳作

2002 タヒチアンパールトロフィージャパン・シルバー賞

2003 第29回インターナショナルパールデザインコンテスト銀賞

2004 DTC国際デザインコンテスト・「ダイヤモンド・ネイチャーズ・ミラクル」



K18 (YG・WG) /D/D/ (黒Ruめっき) /セット



Pt950・K18 (YG・PG) /D/D/リング



K18WG/D/ (黒Ruめっき) /イヤリング

東京都知事賞



佐々木秀成:デザイナー
Sasaki Hidenari

佐々木秀成/鶴田憲夫:製作者
(株)桑山:応募者

3DCADの特性を最大限に生かしつつ宝飾の伝統技法で纏め上げ、使い古されたスカルモチーフに衝撃を与える事を願ったリング。リング内部には金とプラチナの六枚の歯車が噛合っており、後頭部の歯車を回転させると口が開き、喉の奥から大粒ダイヤを突き上げらせる仕組みになっている。

1980 東京都墨田区生まれ
2005 國學院大学卒業

日本ジュエリー協会会長賞



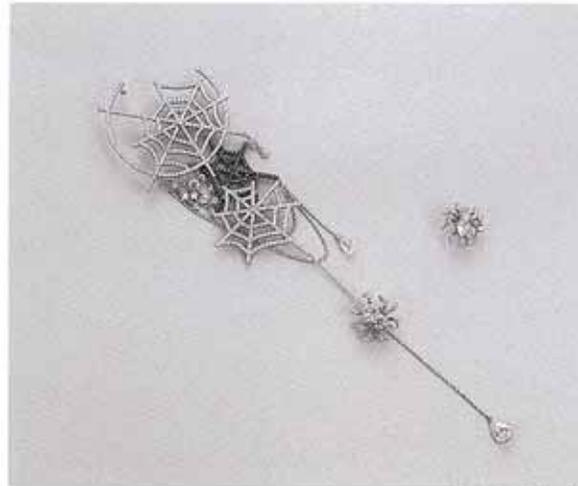
秋田俊彦:デザイナー
Akita Toshihiko

久保俊博:製作者
田崎真珠(株)
神戸企画デザイン課:応募者

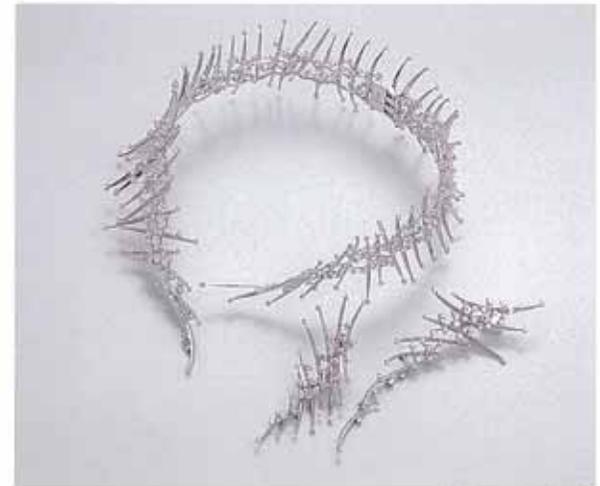
テーマ:SPACE

無限に広がる宇宙。幾何学模様で立体的に表現しました。各パーツが回転するので動きのある軽やかな表情が生まれます。ダイヤの輝き、白と黒のコントラストが宇宙の光と闇を感じさせるジュエリーです。

1972 京都生まれ
1996 京都市立芸術大学卒業
1999 インターナショナルパールデザインコンテスト銀賞及び水産庁長官賞
2000 タヒチアンパールのロフィーデザインコンテスト金賞
2005 インターナショナルパールデザインコンテスト入選



Pt950/D/セット



K18WG/D/セット

第1部門・優秀賞

プラチナ・ギルド・インターナショナル賞(重賞)



浅田敬子:デザイナー
Asada Keiko

水口 顕:製作者
(株)桑山:応募者

ゴシックテイストを取り入れ、白いダイヤモンドと黒いダイヤモンドの対比を生かし、繊細な蜘蛛の巣を、マイクロセッティングで表現しました。ピアスということで裏側にも石がとめられています。巣にぶらさがった蜘蛛には、上下に動くスライド機能をもたせています。

1956 大阪生まれ

1978 武蔵野美術大学工芸工業デザイン学科金属工芸デザイン科卒業
博報堂イラストコンペ入選
インターゴールドジュエリーコンテスト入選
デ・ピアス国内ダイヤモンドコンテストメンズ部門入選 その他

DTC賞(重賞)



会田佳奈:デザイナー
Aida Kana

西谷泰幹/武田 淳:製作者
田崎真珠(株):応募者

Milky Way <天の川>

地金のラインに走る反射とダイヤモンドの煌きが、首もとに添って流れるように輝く——

“輝きの河” がイメージです。

1963 愛知県生まれ

1988 金沢美術工芸大学卒業

1988 田崎真珠(株) デザイン課入社

1993 インターナショナルパールデザインコンテスト入賞

1997 インターナショナルパールデザインコンテスト入賞

2000 タヒチアンパルトロフィージャパンデザインコンテスト・グランプリ

2002 タヒチアンパルトロフィージャパンデザインコンテスト・グランプリ



Pt950/パール/D/ペンダント

日本真珠振興会会長賞 (重賞)



浜名明日香:デザイナー
Hamana Asuka

浜名明日香:製作者
(株)桑山:応募者

伸び伸びと広がる翼が贈り物を運んでくるイメージで、デザイン・製作しました。パール部分は取り外して使用でき、ブローチとペンダントのセットジュエリーになります。

1984 東京生まれ
2006 専門学校ヒコ・みづのジュエリーカレッジ卒業
2006 (株)桑山入社



K18WG/D/D/セット



K18WG/S/D・グリーンガーネット/セット

第1部門・佳作

川崎達彦:デザイナー
Kawasaki Tatsuhiko

(株)ナガホリ:製作者

(株)テイクファイブ:応募者

毎年、フォルムはセクシーさを強調し胸元のVラインを演出させたいと言う思いでデザインしました。カラーダイヤの花がおだやかな風に舞う様子を意識しました。ピアスも胸元にあるデザインをそのまま耳にもって来て全体(特に胸から上のトータルコーディネート)的な一体感を考慮しました。

竹之内麻子:デザイナー
Takenouchi Asako

森山秀樹:製作者

(株)ジュエリーミウラ:応募者

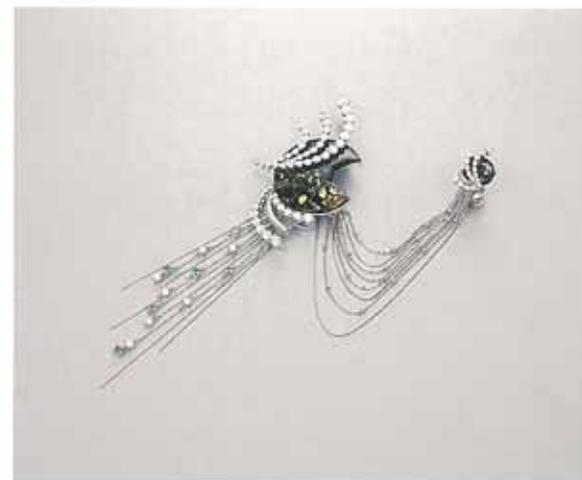
夜空をイメージした作品です。立体的なデザインで、空間感を表現しました。



K18WG/D/セット



K18 (YG・WG) /クォーツ/D/セット



K18WG/オニキス/D・グリーンガーネット/ブローチ

中山恵美:デザイナー
Nakayama Emi

(株)ナガホリ:製作者/応募者

タイトルは「アジアタム」。繊細なアジアタムの葉が、陽の光と水滴を浴びて風に揺れる可憐な様を表現しました。茎と葉の対比を白と黒の地金を使う事で表し、ブルーと白の小さなダイヤをちりばめる事でたくさんの水滴を浴びた葉の美しさを表しました。

保坂恭子:デザイナー
Hosaka Kyoko

保坂恭子:製作者
アトリエ保坂:応募者

テーマ「ラ フォルマ (形)」

私達になじみ深い透明なクォーツとゴールドを重ね合わせることで、3次元の輝きと現代的な雰囲気が生み出されました。無彩色なのでどんな装いにも合い、より一層個性的な華やかさを演出する事が出来たらと考えた作品です。

三沢美恵子:デザイナー
Misawa Mieko

村松 司:製作者
(株)高野貴金属:応募者

月と地球、そして綺羅星たち……それぞれが輝き、結びつき、語らいながら共存する宇宙のさまを表現しました。ブローチの他、地球から流れるチェーンをはずしてペンダントとしても使用できます。

第1部門・入選



Pt900・K18 (YG・WG) /ブラックオパール/D/セット

技術賞 (重賞)

山口千恵子:デザイナー
Yamaguchi Chieko

山口千恵子:製作者/応募者

宇宙をイメージしてデザインしました。

成長した光輝く宇宙と、暗雲の中に発生した新しい宇宙です。

はじめに第一作品を製作し、次にキャストで第二作品を製作しました。



K18WG/パール・D/R・S/セット

安部美由紀:デザイナー
Abe Miyuki

内藤靖司:製作者
(株)アイ・エム・シー・エイ:応募者



K18 (YG・WG) /R/
S・ガーネット/セット

李 相美:デザイナー
I Sammi

李 相美:製作者
(有)コンベント:応募者



Pt900/R/D/セット

川崎達彦:デザイナー
Kawasaki Tatsuhiko

(株)ナガホリ:製作者
(株)テイクファイブ:応募者



K18WG/ホルダーオパール/D/セット

河村浩子:デザイナー
Kawamura Hiroko

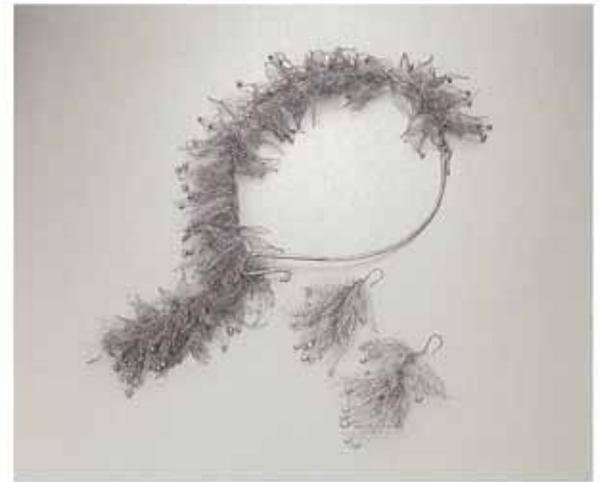
催 根:製作者
(有)Frigga:応募者



K18・K14WG/D/セット

坂井真理:デザイナー
Sakai Mari

(有)ジュエリーC&C曹孝善:製作者
(株)ナガホリ:応募者



Pt850/セット

ソマ(株):デザイナー
Soma Co., Ltd.

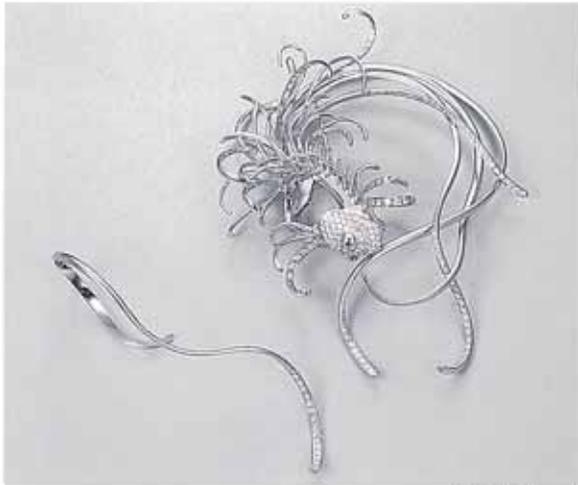
ソマ(株):製作者
(株)ナガホリ:応募者



K18/ボルダールオパール/D/セット

田中眞理:デザイナー
Tanaka Mari

小室 薫:製作者
工房楽花星:応募者



Pt950/D/セット

橋本直季:デザイナー
Hashimoto Naoki

橋本直季:製作者
(株)桑山:応募者



K18WG/ピンクトルマリン/D/セット

吉田園子:デザイナー
Yoshida Sonoko

栄光時計(株)広島営業所:製作者/応募者



Pt900/S/D/セット

依田宇弘:デザイナー
Yoda Takahiro

松ヶ谷常男:製作者
(株)ライム商会:応募者



K18WG/クロチョウ真珠/D/セット

(株)リッツ:デザイナー
Riz

(株)リッツ:製作者/応募者



K18WG/D/D/ (黒Ruめっき) /ブローチ



K18PG/D/リング

第2部門・優秀賞

日本ジュウリーデザイナー協会会長賞(重賞)



本丸かな子:デザイナー
Honmaru Kanako

高辻健司:製作者
田崎真珠(株)
神戸企画デザイン課:応募者

「light and shade」

光と影、真実と偽り、白と黒etc・・・

世の中の対比や駆け引きを、人々が密集する大都会のモチーフでデザインしました。

1970 兵庫県生まれ

1991 神戸山手女子短期大学卒

1999 第27回インターナショナルパールデザインコンテストペーパー部門入選

2005 第30回インターナショナルパールデザインコンテストグランプリ及び経済産業大臣賞及びアコヤ真珠賞

2005 第30回インターナショナルパールデザインコンテストペーパー部門入選



石井理乃:デザイナー
Ishii Rino

(株)スピカ:製作者
(株)エスジェー:応募者

砂漠の様な何も無い地に少しずつオアシスが現れていくイメージで、指と指の間にフィットする様なリングにしました。

1977 千葉生まれ

2002 ヒコ・みづのジュエリーカレッジ卒業



Ag950・K18/セット



常名泰司:デザイナー
Jona Yasushi

常名泰司:製作者/応募者

個性が際立つ、遊び心のあるシンプルなジュエリー。

形状の特徴を利用し、圧縮することでリングの幅を細く調節することが出来ます。

ペンダントトップは、蛇腹を展開し、シンプルな中にも動きのある立体的なフォルムを表現しました。

1964 広島生まれ

1989 東京芸術大学美術学部工芸科卒業

1991 東京芸術大学大学院鍍金専攻修了

1997 インターナショナルパールデザインコンテスト入選

2005 伊丹国際クラフト展奨励賞

2006 日本ジュエリーアート展入選

第2部門・佳作



Ag1000/ブローチセット

賀来綾子:デザイナー
Kaku Ayako

賀来綾子:製作者/応募者

植物というモチーフを通して、柔らかく伸びやかなラインが表現したいと思い、製作したブローチです。普段着のシャツの胸ポケットからのぞかせたりして、いつでも気軽につけてもらえるジュエリーとしてデザインしました。



K18/パール・さんご/D/ペンダント*ブローチ

木曾勝弘:デザイナー
Kiso Katsuhiko

木曾勝弘:製作者/応募者

“展望”表題のスローな響の中に不確かな時代の速い流に竿さす知恵の原点を感じます。K18は単純な一塊のマッスとし、その中に手造ワックス整形技術を集約しました。元枝のワックスの一部にコテをあて息を吹きかけながら離していくと小枝ができます。その先端に2つのワックス玉をのせています。



Ag950・K18/ペリドット/ペンダント

黒河内みどり:デザイナー
Kuroguchi Midori

黒河内みどり:製作者
ジュエリー工房かざり:応募者

雪の下で春を待つ植物の力強さと輝きをイメージして作成しました。チェーンを通す位置を替える事で金の板が可動し、様々な雰囲気を楽しんで頂けるようにしました。



K18/ペリドット/D/セット

吉田園子:デザイナー
Yoshida Sonoko

栄光時計(株)広島営業所:製作者/応募者

春から夏へ山々の緑が鮮やかに色づく頃、太陽に照らされたペリドットは明るく希望の地球。めくるめく宇宙へとつながる惑星のようにダイヤモンドの輪の展開を広げ、小さな花のペリドットは楽しい夢の基地。それぞれが皆つながっていることが大切で、大きな幸せの輪へと続いていけば「平和」がくることを考えました。



K18 (YG・WG) /D/ネックレス

吉田園子:デザイナー
Yoshida Sonoko

栄光時計(株)広島営業所:製作者/応募者

胸の開いたドレスでも、Tシャツでも楽しく遊んで身につけられるように、そして心はいつも幸せなLOVEで。愛する人、いろんな大切な人が交わり様々の過程を経てそれぞれに成長していく。白と金でその思いを対比させ、更に二つの曲線の輪を広げながらのびていけるような夢を考えました。

第2部門・入選



Pt900・K18/D/リング

技術賞 (重賞)

日笠 計:デザイナー
Higasa Kei

日笠 計:製作者
(株)アイ・エム:応募者

夏の夜空を華やかに彩る大輪の花「花火」をイメージして色とりどりの光の粒がはじけ飛ぶ様子をファンシーカラーダイヤモンドで表現しました。

この作品は立体感や夜空を表現する為に複数の素材を独特な構造で組み合わせて作りました。



Ag925・K18・赤銅/
淡水真珠・パール/D/セット

池田理恵:デザイナー
Ikeda Rie

池田理恵:製作者
ジュエリーriik:応募者



K18PG/D/ピンクトルマリン/イヤリング

市川真喜:デザイナー
Ichikawa Maki

市川尚弥:製作者
i c i:応募者



Ag (1000 - 950) /セット

岩竹理恵:デザイナー
Iwatake Rie

岩竹理恵:製作者/応募者



K18WG/D/リング

小笠原麻子:デザイナー
Ogasawara Asako

峯尾直明:製作者
(有)ケイズ:応募者



K18 (WG・YG)・Pt900/
D/D/ペンダント

小笠原麻子:デザイナー
Ogasawara Asako

(有)ケイズ:製作者
横浜YAMATO:応募者



K18/ラピスラズリ/リング

河野竜士:デザイナー
Kawano Ryushi

河野竜士:製作者/応募者



K18/アコヤ真珠/D/リング

河原裕子:デザイナー
Kawahara Yuko

河原裕子:製作者/応募者



K18WG・合成皮革/トパーズ/セット

菊池伊佐子:デザイナー
Kikuchi Isako

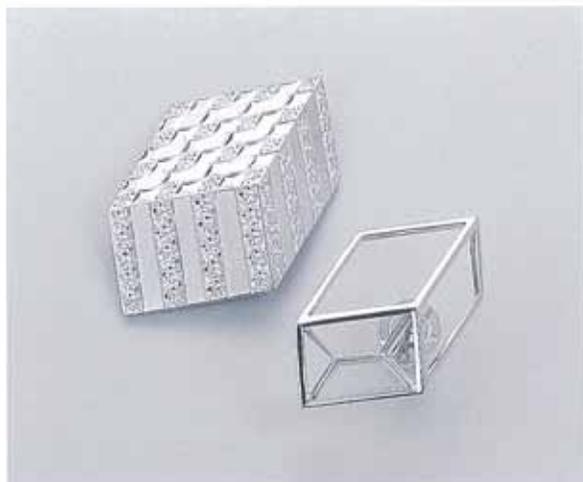
RNJクラフト 鍋田知弘:製作者
(株)エスジェー:応募者



K18WG/クロチョウ真珠/
ピンクサファイア/セット

佐野允美:デザイナー
Sano Masami

大西 圭:製作者
平和堂貿易(株):応募者



Pt900/D/ブローチセット

吹田真輝江:デザイナー
Suita Makie

金子 登:製作者
吹田真輝江:応募者



Ag950/シロチョウ真珠・クロチョウ真珠・
アコヤ真珠/リングセット

田中紀久:デザイナー
Tanaka Norihisa

田中紀久:製作者/応募者



Pt900・K18/E/R・D/ブローチ*ペンダント

田中康允:デザイナー
Tanaka Yasumasa

田中康允:製作者
アトリエT2:応募者



K18/D/ペンダント

田中弓美:デザイナー
Tanaka Yumi

葉袋利雄:製作者
(株)光彩工芸:応募者



Ag950・BS/クォーツ/水晶玉/セット

辻 有香:デザイナー
Tsuji Yuka

辻 有香:製作者/応募者



K18/D/D/リング

中神寿花:デザイナー
Nakagami Hisaka

JUKKA:製作者/応募者



K18WG/D/D/リング

日笠 計:デザイナー
Higasa Kei

日笠 計:製作者
(株)アイ・エム:応募者



Ag925/D/セット

檜佐歩夢:デザイナー
Hisa Ayumu

檜佐歩夢:製作者/応募者



Pt900・K18/アメシスト/D/ペンダント

藤崎 保:デザイナー
Fujisaki Tamotsu

藤崎 保:製作者
(有)プログレス:応募者



Ag925・K18/イヤリング

増田賢人:デザイナー
Masuda Masahito

増田賢人:製作者
(株)安心堂:応募者



Ag925/マルチ/ペンダント

三浦邦彦:デザイナー
Miura Kumihiko

三浦邦彦:製作者/応募者



Ag (950・1000) /
D/(七宝)/ブローチ

箕和田元/箕和田幸恵:デザイナー
Minowada Hajime/Minowada Yukie

箕和田元/箕和田幸恵:製作者
ミノワダジュエリークラフト:応募者



K18・Pt900/D/ペンダント

宮本恵美:デザイナー
Miyamoto Emi

宮本恵美:製作者
アンシャンテ:応募者



K18WG/D/ネックレス

柳井美奈:デザイナー
Yanai Mina

(株)ドウシシヤ:製作者/応募者



K18・Pt900/R・S/セット

袖田敏男:デザイナー
Yuda Toshio

袖田敏男:製作者
ジュエリークラフト袖田:応募者



K18/ペンダントセット

袖田敏男:デザイナー
Yuda Toshio

袖田敏男:製作者
ジュエリークラフト袖田:応募者



K18/さんご・ピンク貝/パール/セット

袖田敏男:デザイナー
Yuda Toshio

袖田敏男:製作者
ジュエリークラフト袖田:応募者



Pt900/D/ペンダントセット

袖田敏男:デザイナー
Yuda Toshio

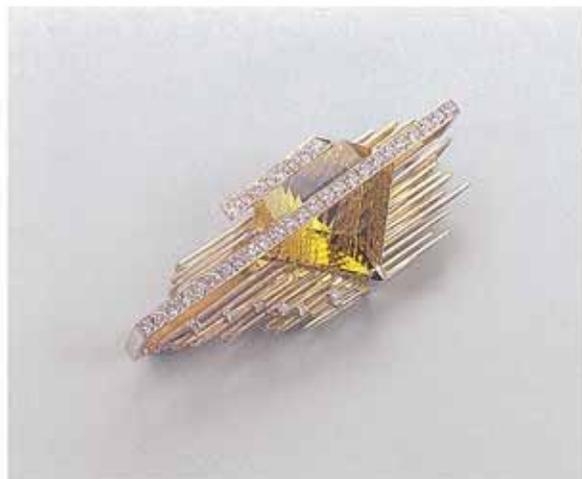
袖田敏男:製作者
ジュエリークラフト袖田:応募者



K18 (YG・WG) /マルチ/
ペンダントセット

吉岡富美代:デザイナー
Yoshioka Fumiyo

中村正計:製作者
Viento international:応募者



K18/イエローベリル/D/ブローチ

吉田園子:デザイナー
Yoshida Sonoko

栄光時計(株)広島営業所:製作者/応募者



K18/トルコ石/D・アメシスト/セット

吉田園子:デザイナー
Yoshida Sonoko

栄光時計(株)広島営業所:製作者/応募者



K18WG/マルチ/D/セット

若林佐代子:デザイナー
Wakabayashi Sayoko

東京貴宝(株):製作者/応募者



K18・Pt 850/オパール/
ブルートバース/ペンダント

和知妙子:デザイナー
Wachi Taeko

和知妙子:製作者/応募者



K18/黒檀/D/キーホルダー



Ag925/シャンパンガーネット/キーケース

第3部門・優秀賞

技術賞 (重賞)



齊藤直太:デザイナー
Saito Naota

齊藤直太:製作者
(株)柳澤商会:応募者

キーホルダー全体の強く、シャープな印象とふくよかな黒檀のハートの安らいだイメージを調和させてみました。

1959 山梨県生まれ
2005 JJA ジュエリーコンテスト優秀賞



末吉哲弘:デザイナー
Sueyoshi Tetsuhiro

末吉哲弘:製作者/応募者

「覗く」という、せまいところから中の状態を見る行為は、人が何かに魅了されたときに、それに対して行ったりするものです。興味を持たなければ見ることもなく、覗いてみたらがっかりということもあるでしょう。今後もそうならぬよう、製作していけたらと思います。名誉ある受賞嬉しく思います。ありがとうございました。

1973 群馬県に生まれる
2006 日本宝飾クラフト学院
名古屋校総合学科在学中
2005 第9回パールジュエリー・デザインコンテスト入選
2006 日本ジュエリーアート展入選



Ag950/木/マルチ/セット

第3部門・佳作

海野伸介:デザイナー
Unno Nobusuke

海野伸介:製作者

ウー・アズーロ:応募者

金属と樹木という全く異なる素材を使用し、メンズ・ジュエリーとして表現しました。獣の牙の様な形にカラーストーン（グリーンガーネット・ピンクトルマリン・ファイヤーオパール）を入れる事で遊び心を演出し、また同時に地金の表面の所々に穴を開け、木目を生かした表現により、エコロジー的な要素も取り入れました。

第3部門・入選



伊藤恵子:デザイナー
Ito Keiko
伊藤恵子:製作者/応募者

Ag950/具/(漆塗り)/ピン



井上博貴:デザイナー
Inoue Hiroki
井上博貴:製作者/応募者

Ag950・BS/
アレキサンドライト・キヤッツアイ/
マルチ/名刺ケース



小寺智子:デザイナー
Kodera Tomoko
角田知佐子:製作者
(株)柏圭:応募者

Ag925/D/メンズカフリンクセット



佐藤善久:デザイナー
Sato Yoshihisa
(有)アルファ21:製作者
(株)ビジュアール・サトウ:応募者

K18/D/D/メンズペンダント



K18・Pt900/D/ブローチ*ペンダント

笙田佳孝:デザイナー
Shoda Yoshikoh
ツタヒロシ:製作者
笙田佳孝:応募者



Ag (950・925) /ガーネット/
キーホルダー

須山朋子:デザイナー
Suyama Tomoko
須山朋子:製作者
FACTORY FILE:応募者



さんご/べっ甲/羽織紐

森 謙次:デザイナー
Mori Kenji
森 謙次:製作者
森珊瑚加工販売店:応募者

第4部門・新人大賞



横田 凡子
Yokota Hiroko

時間をかけて丹念に作り込む金属と瞬時に大胆な表現ができるガラス。吹きガラスにシルバーを付着させることにより金属にもガラスのようにも見える、これまでにはない組み合わせによる“うつろい”を表現しました。このような賞を頂き大変光栄に思います。ありがとうございました。

1979 大阪生まれ
2002 関西外国語大学スペイン語学科卒業
2006 文化服装学院ジュエリー・アクセサリー科卒業



Ag925/パイレックスガラス/リングセット



BS/和紙/ボディアクセサリー



Ag1000・K22・烏金・四分子・銅/D/リングセット

第4部門・新人優秀賞



池田麻梨子
Ikeda Mariko

燃えた和紙が美しいことを発見して、その美しさを活かすことは出来ないか、と思い制作しました。

1986 東京生まれ
2005 文化服装学院入学



佐藤寛朗
Sato Hiroaki

機械で割り出すのとは違う、手でスリ出す時の人間の腕の流れ着けた時に一番なじむのはその流れだと思う。

1984 東京生まれ
2005 ヒコ・みづのジュエリーカレッジメタルクラフトコース卒業
2006 ヒコ・みづのジュエリーカレッジ研修生修了



Ag925/キュービックジルコニア/リング



Ag (925・950) /イミテーションパール/さんご/ネックレス



木/ガラス・樹脂/リングセット



高橋宏幸
Takahashi Hiroyuki

色や形がないエネルギーをモチーフとし現代のオーパーツをコンセプトにデザインしました。先端においた青い大きなキュービックジルコニアは宙空に浮かぶ高密度のエネルギー体をイメージ、その周りを取り囲む銀の歯車と様々な表情をみせる格子模様が不思議な造形的美しさを与えます。薔を巻くと石が回るギミックリングです。

1978 静岡県沼津生まれ

2005 ヒコ・みづのジュエリーカレッジ入学



古川裕有子
Furukawa Yuko

タイトルは“息吹”生命の成長過程を各球体を使って、果の中の生物が徐々に成長してゆく様を表現しました。地金を使って大きな球体のネックレスを作りたいと、そして、真珠を使うことで優しい感じを出しました。

果の中に何か他の生物が・・・少し遊び心を加えてみました。

2004 日本宝飾クラフト学院入学

2005 第43回全国ファッションデザインコンテストファッションジュエリーの部入選

2005 第9回パールジュエリーデザインコンテスト愛南町合併記念賞

2006 日本宝飾クラフト学院卒業見込



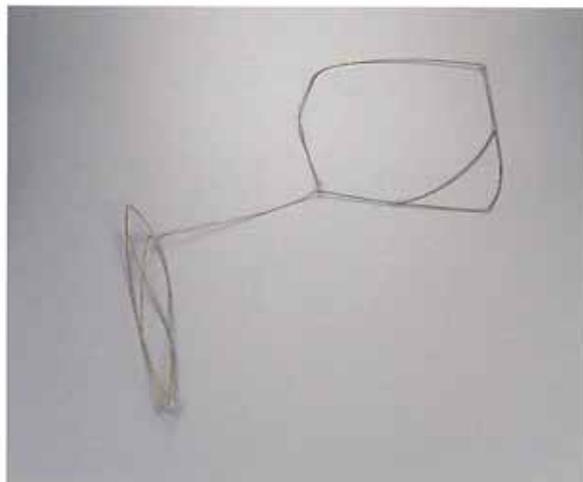
吉里由香
Yoshizato Yuka

テーマは「指輪リラックス」で、モチーフは丸みが可愛いキノコ。トンボ玉を使い色を大切に作りました。この作品は指輪であり、コミュニケーションの道具でもあります。親子で指輪を使ってマッサージなどして、この指輪を楽しんでほしいと思います。

1986 沖縄生まれ

2006 文化服装学院在学中

第4部門・入選



大江栄加
Ohe Haruka

BS/シリコンチューブ/ネックレス



大溝功太郎
Ohmizo Kotaro

Ag925/キュービックジルコニア/リング



尾上真理
Onoe Mari

Silver/レザー・糸・ビーズ・ビニール・
ベップワイヤーネット・布・リボン/(七宝)/リングセット



海保恵莉
Kaiho Eri

BS/革/ボディージュエリー



久米裕美
Kume Yumi

Silver/ベルト/クォーツ/ネックレス



小嶋崇嗣
Kojima Takashi

Ag950/キュービックジルコニア/
マルチ/リングセット



小林美緒
Kobayashi Mio

Ag950/合成ルビー・合成サファイア/
CZ/ネックレス



佐藤早香
Sato Sayaka

BS・ステンレス鋼ネット/
エポキシ樹脂・布・皮革/リングセット



佐藤由紀
Sato Yuki

Ag950/プレスレット



澤田哲郎
Sawada Tetsuro

Ag950/ジルコニア/リング



Ag950/キュービックジルコニア/リング

清水あかり
Shimizu Akari



Silver/キュービックジルコニア/リング

朴 恵美
Paku Hemi



K18/キュービックジルコニア/ (七宝) /リング

林 薫美
Hayashi Masami



Silver/ (金めっき) /ブローチ

原口温子
Haraguchi Atsuko



Silver/ピンクサファイア・CZ/
トンゴ玉・ガラス玉/ (金めっき) /
ネックレス

樋口結未
Higuchi Yumi



BS・銅/羽・布・ガラス/ネックレス

比田井利子
Hidai Riyo



藤掛真理
Fujikaku Mari

Ag925/ネックレス



古川裕子
Furukawa Yuko

Ag (925・950) /フルーツバズ/
マルチ / (カシュー) /ブローチ



村田 信
Murata Makoto

クリアポリエステル樹脂/ジルコニア/リング



若嶋 潤
Wakashima jun

Ag925/ロイヤルブルームーンストーン/
ムーンストーン/リング・ペンダント

社団法人 日本ジュエリー協会
ジュエリープロモーション実行委員会

委員長 氏家 和彦
副委員長（アワード担当） 石川 暢子
委員 石井比功次 岡内 駿介 加藤 幸保 川崎 猛
河野 道一 坂巻 章雄 深澤 利彦 松崎 憲子
松田 充弘 村尾 嘉章 山口 幹夫 湯本 昭人
横山 裕

編集 社団法人 日本ジュエリー協会 ジュエリープロモーション実行委員会
撮影 高木写真事務所
デザイン マンダリンスタジオ
印刷 山口北州印刷株式会社

発行日 2006年8月30日
定価 1,000円（税込価格）
発行 社団法人 日本ジュエリー協会
〒110-8626 東京都台東区東上野1-26-2 ジュエラースタウンオーラム5F
TEL(03)3835-8567 FAX(03)3839-6599
<http://www.jja.ne.jp> E-mail info@jja.ne.jp

禁無断転載複写



社団法人 日本ジュエリー協会